



JEWELRY BOX

2018年
7月4日(水)
第 5 2 号

前半乾のヘディング惜しかった 真っ正面 キーマン GK クルトワのヤツめ、と思わずのめり込んでしまったW杯ベルギー戦。初めてサッカー中継を見た。緑のグラウンドに驚いた。部活と違って地面じゃないんだとここからのスタートだから、解説があつて助かった。何だかきゃーきゃー言ってるうちに前半0-0で折り返し、芝の上で紺と赤が入り乱れ 気付いたら惜しいの連続で激闘終了 ベスト8の夢を見たね、うーん残念。試合後インタビューで「悔しさしかないけれどもう1度立ち直らないといけない」と選手の誰かが言っていた。流行にはのってみたいミーハーなわたくしなので、今回サッカー解説者にもなるかの勢い。それにしてもヒトの興味というのはどこからでも引き出せるんだと思ったね。それ故 これまで特支教育が身近なものでなくても、南風原にいてことで興味も湧き、支援の手法なり考え方が一層 己のモノになる気がするんだ。物事を深く捉えることの意義をサッカー観戦後に思ったよ。いや それにしても残念だけど。。。有り難い試合だった